

## スポーツ科学部

### 三つのポリシー

---

#### ❖ アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）

スポーツ科学部は人材養成の目的を達成するために、

1. スポーツを日常的に実践している人
2. スポーツや身体運動を対象に積極的に科学しようとする人
3. 競技スポーツにおけるパフォーマンスの向上を目指す人
4. 体育教員、スポーツコーチ、インストラクター、健康運動指導士などスポーツや健康全般にかかわる職種を目指そうとする人

の入学を求めています。

#### ❖ カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

スポーツ科学部はスポーツ・運動を科学し、実践することができる能力を身につけるため、カリキュラムは教養科目と並列に専門的基礎科目を1年次より配置し、学生個々の興味と関心に基づいて専門分野が選択できるように必修科目を極力少なくし、選択科目を多く配置します。実技実習科目は、自ら専門とする種目のコーチング理論を深めるために演習形式の授業形態をとります。健康運動に関わる科目は、現場の実践に即した科学的指導やプログラム開発ができるように学外の実習を配置します。

スポーツ科学科は、競技スポーツおよびスポーツ全般にわたる専門性を高めることをねらいとし、健康運動科学科は、運動による健康を通して国民のクオリティオブライフ向上に貢献することをねらいとして、それぞれの学科の特性にあったカリキュラム編成とします。

#### ❖ ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）

スポーツ科学部はスポーツ・運動を科学的知識に基づいて実践・指導ができることを特に重視し、所定の単位を修め、次の能力を備えた学生に学位を授与します。

1. スポーツや運動全般の科学的指導能力
2. 専門とするスポーツ・運動の高い技術習得と指導能力
3. スポーツ・運動に関する医科学的知識と研究方法の習得及び卒業論文作成能力
4. スポーツ・運動を通して得られた社会や職業活動に必要なコミュニケーション、課題解決、倫理的行動能力

